

2022年7月29日

Z世代の就業観と仕事に対する価値観

静岡経済研究所（理事長 馬瀬和人）では、Z世代を中心とする若年層の就業観や仕事に対する価値観を把握するため、県内の企業で働く静岡県民にアンケート調査を実施し、そのポイントをまとめました。（本調査ではX世代＝42～57歳、Y世代＝27～41歳、Z世代＝20～26歳と定義する）

アンケート調査の概要

- 調査対象：県内企業で働く静岡県民 1,000 名、比較対象とするため東京都内で働く東京都民 1,000 名にも実施
- 実施時期：2022年6月中旬 □調査方法：インターネットによるアンケート（GMOリサーチ㈱に委託）
- 回答者属性（静岡県民）：
 - 〔性別〕 男性 51.7%、女性 48.3%
 - 〔年齢〕 20歳代、30歳代、40歳代、50歳代各 25.0%
 - 〔世代〕 X世代（1965～80年生）41.9%、Y世代（1981～95年生）39.7%、Z世代（1996～2000年生）14.0%、その他 4.4%
 - 〔業種〕 製造業 41.1%、建設業 8.0%、情報通信業 3.9%、運輸業・郵便業 6.3%、卸売業・小売業 11.2%、飲食サービス業 5.2%、医療・福祉・介護 7.2%、金融・保険 4.6%、その他 12.5%
 - 〔勤務先の従業員規模〕 1～30人 20.6%、31～50人 8.9%、51～100人 12.0%、101～300人 17.1%、301人以上 41.4%

※集計結果は小数点以下第2位を四捨五入して表記しているため、合計が100%にならない場合がある

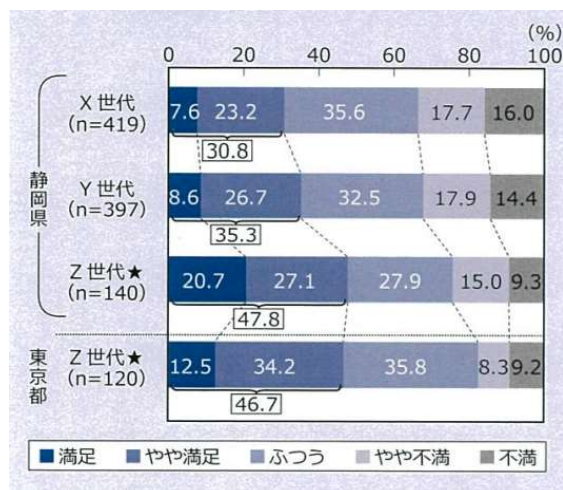
※本件の詳細な調査内容は、「調査月報8・9月号」に掲載

問い合わせ先：主任研究員 岩間 晴美

(1) 仕事に対する満足度

現在の“仕事”に対する満足度について聞いたところ、「(やや)満足」と回答した人は、X世代(30.8%)、Y世代(35.3%)に対して、Z世代(47.8%)は+10ポイント以上高い結果となった(図表1)。

図表1 仕事に対する満足度

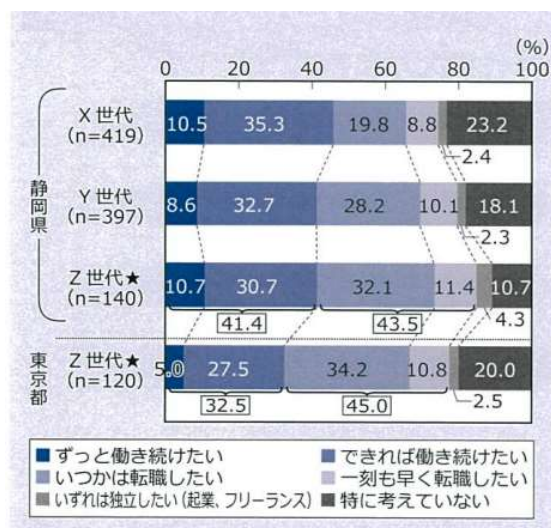


(2) 継続勤務意向 (現在の会社で働き続けたいか)

現在の会社で働き続けたいかを聞いたところ、静岡県のZ世代では「(ずっと、できれば)働き続けたい」と思う人は41.4%と半分以下であった。これに対して、「(いつかは、一刻も早く)転職したい」が43.5%にのぼり、“現在の会社で働き続けたい”と思う人よりも“転職したい”と思う人が上回り、仕事への満足度と相反する結果となった(図表2)。

東京都のZ世代でみると、「(ずっと、できれば)働き続けたい」が32.5%、「(いつかは、一刻も早く)転職したい」は45.0%と、この傾向はさらに強まる。

図表2 継続勤務意向 (現在の会社で働き続けたいか)



(3) 仕事をする上で何に（どこに）やりがいを感じるか

仕事をする上で、何に（どこに）やりがいを感じるかを聞いたところ、静岡県のX世代、Y世代、そして東京のZ世代では「報酬（昇給）」を挙げる人が最も多かった。しかし、静岡県のZ世代では「スキルアップや自己の成長」が47.1%と最も高く、「報酬（昇給）」の45.0%を上回った（図表3）。また、静岡県のZ世代では、「興味のある分野の仕事」が35.7%、「新しいことへの挑戦」が27.1%と、他世代あるいは東京都のZ世代と比べて高い。そのほかにも「出世（昇格）」（19.3%）、「仕事を通じた社会貢献」（14.3%）といった項目でやや高めの回答率となっている。一方、Z世代は社会人経験が浅いこともあって、「目標に対する達成感」（22.9%）や「責任のある仕事」（12.9%）、「チームワーク」（11.4%）が他の世代と比べて低く、やりがいを感じにくくなっている。

このように、Z世代が仕事をする上でやりがいに感じていることは、責任ある仕事やチームワークといった“組織”に関する項目よりも、スキルアップや自己の成長、自分が興味のある分野、新しいことへの挑戦といった、自分を伸ばす“個”に関する項目が高いことがわかる。これが転職の1つの要因となっていると思われる。

図表3 仕事をする上で、何に（どこに）やりがいを感じるか（複数回答）

